

キラリと光る技術を社会へ！ NEDOによるベンチャー・中小・中堅企業支援策

NEDOのミッション

エネルギー・地球環境問題の解決

新エネルギー及び省エネルギー技術の開発と普及拡大を推進し、エネルギーの安定供給と地球環境問題の解決に貢献します。

産業競争力の強化

将来の産業において核となる技術シーズの発掘を行うと共に、産業競争力の基盤となる中長期的プロジェクト等を通じて、新技術の市場創出及び我が国の産業競争力強化を図ります。

▶ シームレスな支援スキーム

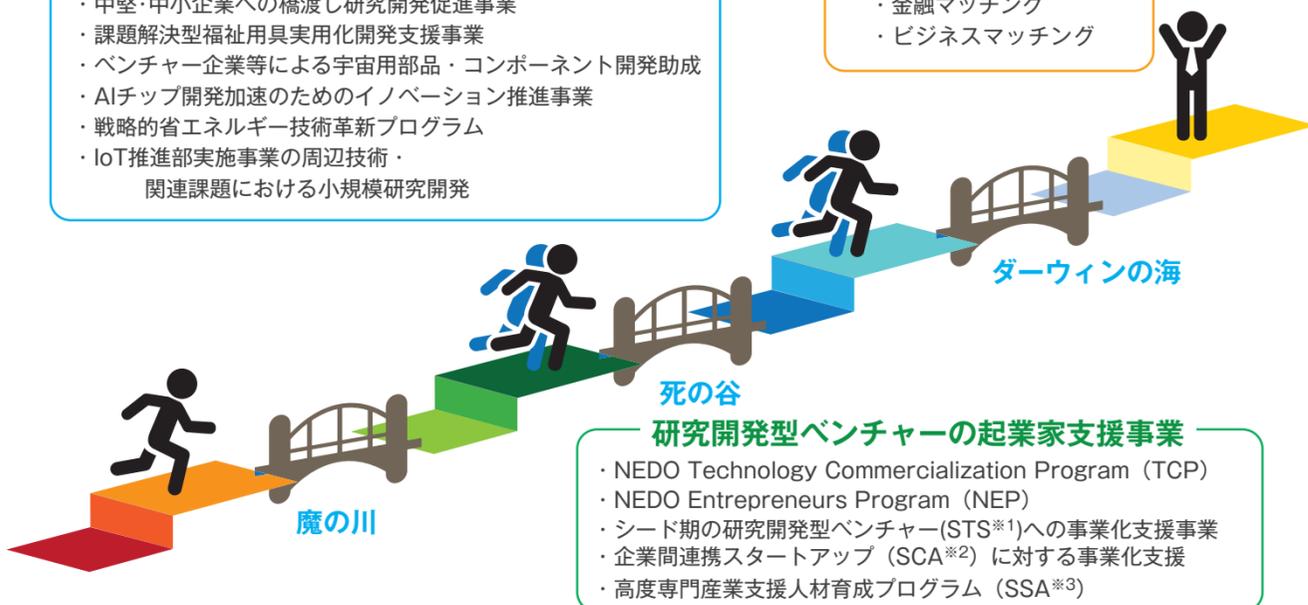
研究開発から事業化まで、技術開発フェーズに合わせてシームレスに支援！

研究開発成果の実用化・事業化支援事業

- ・ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業
- ・中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業
- ・課題解決型福祉用具実用化開発支援事業
- ・ベンチャー企業等による宇宙用部品・コンポーネント開発助成
- ・AIチップ開発加速のためのイノベーション推進事業
- ・戦略的省エネルギー技術革新プログラム
- ・IoT推進部実施事業の周辺技術・関連課題における小規模研究開発

マッチング支援事業

- ・サンプルマッチング
- ・金融マッチング
- ・ビジネスマッチング



研究開発型ベンチャーの起業家支援事業

- ・NEDO Technology Commercialization Program (TCP)
- ・NEDO Entrepreneurs Program (NEP)
- ・シード期の研究開発型ベンチャー(STS※1)への事業化支援事業
- ・企業間連携スタートアップ(SCA※2)に対する事業化支援
- ・高度専門産業支援人材育成プログラム(SSA※3)

次世代プロジェクトシーズ発掘事業

- ・エネルギー・環境新技術先導プログラム
- ・新産業創出新技術先導研究プログラム
- ・未踏チャレンジ2050

- ※1 STS(Seed-stage Technology-based Startups)
- ※2 SCA(Startups in Corporate Alliance)
- ※3 NEDO Technology Startup Supporters Academy (SSA)



イノベーション・ジャパン 2018

～大学見本市&ビジネスマッチング～

NEDOビジネスマッチング 出展者一覧

2018 8.30 THU 9:30 - 17:30 ▶ 8.31 FRI 10:00 - 17:00

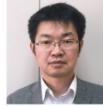
東京ビッグサイト 西展示棟・西1ホール
(江東区有明3-11-1)



問い合わせ先：NEDOイノベーション推進部
TEL：044-520-5175 FAX：044-520-5178

開催日：8月31日（金） 場所：西1ホール セミナー会場

イノベーション・ジャパン2018 NEDOセミナー Deep techスタートアップのファストパス

10:30 10:40		1. 主催者あいさつ 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 副理事長 及川 洋
10:45 11:05		2. 「日本のスタートアップに次の成長を。世界に次の革新を〜J-Startup事業のご紹介〜」(20分) 経済産業省 経済産業政策局 新規事業創造推進室 室長補佐 原 大樹 氏 世界で戦い、勝てるスタートアップ企業を生み出し革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を提供することを目的に、選ばれた企業を官民で集中支援し、成功モデルを創出する「J-Startup事業」をご紹介します。
11:10 11:30		3. 「ジェットロのイノベーション支援施策と海外のエコシステムについて」(20分) 独立行政法人日本貿易振興機構 知的財産・イノベーション部 イノベーション促進課長 奈良 弘之 氏 ジェットロが取り組む日本のスタートアップの海外進出支援と海外の主要なエコシステムについて説明します。
11:35 11:55		4. 「フランスにおけるスタートアップ支援策について」(20分) 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 欧州事務所 主任 半沢 弘毅 本講演ではフランスのスタートアップ支援策「La French Tech」をはじめとしたフランス国内の様々なスタートアップを取り巻く最新状況について解説します。
12:00 12:20		5. 「世界を揺るがす中国のスタートアップの動向」(20分) 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 北京事務所 所長 大川 龍郎 最近世界で存在感を増し、日本でも話題になっている中国のスタートアップの動向について解説します。
12:20 13:30	***** お昼休憩 *****	
13:30 15:30		6. JOIC presents NEDO Dream Pitch & seminar 「グローバル展開に向けた準備の在り方とは」(120分) 高い注目を集めるJ-Startup企業6社から、これまでの事業における困難をどう乗り越えたか、海外市場進出を含めた今後の事業展開などをお話を頂くと共に、海外のイノベーションエコシステムの在り方に精通したモデレーターを迎え、日本のスタートアップがグローバル展開を考える際に準備しておくポイントを6社とパネルディスカッションにて議論します。
13:30 14:30	     	Holoeyes株式会社 トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 株式会社ユーグレナ 株式会社チャレナジー スペースリンク株式会社 株式会社FLOSFIA
14:30 15:30	  	【パネルディスカッション】 パネリスト： Holoeyes株式会社、トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社、株式会社ユーグレナ 株式会社チャレナジー、スペースリンク株式会社、株式会社FLOSFIA モデレーター： パプソン大学アントレプレナーシップ准教授 山川 恭弘 氏 コメンテーター： 独立行政法人日本貿易振興機構 知的財産・イノベーション部 イノベーション促進課長 奈良 弘之 氏 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部 主査 馬場 大輔
15:30 15:40		7. 閉会挨拶 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部長 江口 弘一

ビジネスマッチングアイコン凡例
各出展者情報に記載されているアイコンは出展目的を示しています。

：資金援助
：技術提携
：販売先開拓

福島県
NEDOプレゼンテーションスペース2
8月31日（金）11:40

NE-01 株式会社バーチャル・ハーモニー

再生可能エネルギー 新型 地中熱熱交換器 超ローテク技術
経済合理性ある再生エネルギー製品 初期投資20%~40% ランニングコスト50%

展示の概要
地球温暖化問題に対する脱炭素社会構築のため、再生可能エネルギー、中でも地中熱技術の研究・開発に取り組んでまいりました。その結果、従来比10倍上の性能開発に成功しました。世界的チャンピオンデータです。イニシャルコスト従来の20~40%（60~80%減）、ランニングコスト従来比50%減となる経済合理性ある製品を生み出すことができました。

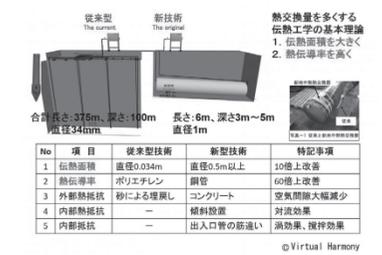
コアの技術
この特許については、日本特許をすでに取得し、国際出願をしています。WIPOから送られてきた国際調査機関、国際調査報告によれば、関連する認められる文献において、引用文献のカテゴリA（特に関連のある文書）ではなく、一般的技術水準を示すもの）であること、高く評価されました。さらに、国際調査機関によれば、新規性、進歩性、産業上の利用可能性はすべて有効であること、係る発明は・・・熱交換器の伝熱量が飛躍的に増大するという有利な効果を発揮すると説明されています。

特徴・ポイント
この発明は、伝熱工学の最も基本的な理論から生み出されました。それは、「熱交換量を多くするためには、伝熱面積を大きくすること、熱伝導率を高くすること」です。このため、大幅な性能改善を達成することができました。構造も据付も非常に簡単にできるスーパーローテク製品となりました。

想定される提供先
再生可能エネルギーを事業にしたい事業者へ提供します。市場の大きさは、37,800億円以上です。今後の成長が期待されています。経済合理性ある製品ですので、十分な利益を得ることが見込まれています。また、スーパーローテク製品ですので、ハイテク設備、ハイテク工場、ハイテク作業者を必要としません。少ない投資ですすので、リスクが少なく事業をすることが出来ます。

主な実績
都内の大学へ納入しました。大学は地中熱の技術開発（建築物の冷暖房システム、農業用システム等）へ取り組んでいます。

従来型と新型との相違



No.	項目	従来型技術	新型技術	特記事項
1	伝熱面積	直径φ104mm	直径φ5.5m以上	40倍以上改善
2	熱伝導率	ポリエチレン	銅管	60倍以上改善
3	外断熱抵抗	砂による複層シ	コンクリート	空気層厚大幅減少
4	内断熱抵抗	—	断熱設置	対流改善
5	内断熱抵抗	—	出入口管の最適化	逆流抑制、雑音効果

お問い合わせ先
株式会社バーチャル・ハーモニー
TEL:0246-52-0222
yamano@3dedusoft.sakura.ne.jp

NE-02 株式会社高橋製作所

バイオマスからの水素供給設備の技術紹介
多種多様なバイオマスから「電気」「熱」「水素」の生成が可能な自立型エネルギー転換技術

展示の概要
高橋製作所は、原料となるバイオマスの種類や品質を問わず、需要側のニーズに適したエネルギー転換技術を提供します。本開発技術は国内産としては初のガス化炉システムであり、国内の未利用バイオマスの本質的な課題を理解した上で、技術開発しております。さらに、主流となっている「電気」「熱」へのエネルギー転換のみならず、「水素」への転換も開発し、需要側の状況に応じた幅広いエネルギー供給が可能となりました。

コアの技術
＜コアの技術＞
特許取得している炭化炉によって、炉の上上げ時以外は補助燃料なしで、水素リッチな水性ガスの生成が可能となっています。
＜特許情報＞（出願中）
国内特許：14件 国際特許：2件

特徴・ポイント
①多種多様なバイオマスへの対応
原料に炭素分が含まれており、含水率55%の生木のようなものでもガス化が可能。
②自立したエネルギー転換
上上げ時以外は化石燃料を使わず、自立したガス化反応を実施。
③バリエーション豊富なエネルギー供給
顧客ニーズに合わせて、「電気」「熱」「水素」の供給が可能

想定される提供先
・FIT売電事業：投資事業としての魅力と、地元林業の活性化
・電力自己消費：電気代とCO2の削減が可能。また、水素という形で蓄エネと利用も可能
・水素利用：先進的な取り組みとして話題性がある

主な実績
平成19年：バイオマス2段ガス化プロジェクト開始
平成26年：国立大学法人埼玉大学と共同研究契約締結
平成27年：NEDO平成27年度新エネルギーベンチャー技術革新事業（フェーズB）受託
平成30年：270kw規模の商用プラント建設を計画中

埼玉県
NEDOプレゼンテーションスペース2
8月31日（金）11:45

2段ガス化設備



お問い合わせ先
株式会社バイオ水素エナジー
TEL:048-972-4970
k.omura@biohe.jp

NE-03 株式会社チャレナジー

台風下でも安定して発電できる次世代風力発電機の10kW機事業化
風力発電にイノベーションを起こし、全人類に安心・安全な電力を供給する

展示の概要
株式会社チャレナジーは、「垂直軸型マグナス式風力発電機」の研究・開発を行うベンチャー企業です。「マグナス式」と「垂直軸型」を組み合わせた風力発電機はこれまで実用化された例がなく、2016年から沖縄県で実施しているフィールドテストは世界初の試みです。現在は、実環境下での稼働データ取得や効率改善の取り組みを行っています。2020年までの販売開始を目標に定格出力10kWの量産機開発に取り組んでいます。

コアの技術
マグナス力とは、回転する円柱が風を受けたときに生じる揚力です。風速に応じて円筒の回転数を制御することでマグナス力の大きさをコントロールすることができるため暴走しにくく、円筒形状のためプロペラ比較して強度・コスト面の改善も期待できます。また、垂直軸型を採用することであらゆる風向きにも対応できます。

特徴・ポイント
既存の風力発電機のなかには「台風でも壊れない」というものもありますが、私たちが開発する「垂直軸型マグナス式風力発電機」のように、「台風下でも安定して発電できる可能性」を秘めた技術は他にありません。さらに、プロペラ式の風力発電機と比較して低回転のため、騒音やバードストライクなどの周辺環境への影響を低減することが可能です。

想定される提供先
平時でも、台風襲来時でも安定して発電できるという特徴を生かし、台風、サイクロン、ハリケーンが襲来する日本やフィリピンの離島地域・山間部等遠隔地など、従来の風力発電機が適していない地域を中心に展開していきます。

主な実績
2016年8月より、沖縄県南城市にて、実環境での実証実験を行っています。発電量データの取得とともに、台風環境下における発電の実証も行っています。2017年10月の台風襲来時には風速33m/秒程度での安定稼働を実現することができました。

東京都
NEDOプレゼンテーションスペース2
8月31日（金）11:50

フィールドテスト機



お問い合わせ先
株式会社チャレナジー
contact@challenergy.com

大学発ベンチャー表彰2018

表彰式 ~Award for Academic Startups~

開催日

2018年8月30日(木)

時間 ▶ 14:30~16:15 (開場14:00)

場所 ▶ 東京ビッグサイト(西1ホール セミナー会場)

表彰式 ▶ 受賞者ピッチ、賞状・賞牌授与

大学発ベンチャー表彰とは
「大学発ベンチャー表彰 ~Award for Academic Startups~」は、今年で5年目を迎えました。大学等の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰します。

●大学発ベンチャー表彰公式サイト
<https://www.jst.go.jp/aas/>

●表彰式事前登録サイト(イノベーション・ジャパン2018公式サイト)
<https://www.ij2018.jp>

表彰式に参加される方はイノベーション・ジャパン2018サイト内から来場事前登録をお願いします。

主催 ▶ 国立研究開発法人科学技術振興機構、
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
後援 ▶ 文部科学省、経済産業省、
日本ベンチャー学会、全国地方新聞社連合会

受賞者紹介

文部科学大臣賞

株式会社マテリアル・コンセプト



▶代表者 代表取締役社長 小池 美穂
▶支援大学・支援企業等
●東北大学 小池 淳一
●株式会社産業革新機構 松藤 洋介



▶事業内容
各種電子機器に用いられる微細配線を印刷法で形成することができる配線材料の開発・製造・販売

経済産業大臣賞

株式会社エイシング



▶代表者 代表取締役 出澤 純一
▶支援大学・支援企業等
●岩手大学 金 天海



▶事業内容
独自の機械学習アルゴリズムDeep Binary Treeを用いたソリューションの開発・提供事業

科学技術振興機構理事長賞

ストリームテクノロジー株式会社



▶代表者 代表取締役 山際 伸一
▶支援大学・支援企業等
●九州工業大学 坂本 比呂志



▶事業内容
ストリームデータ圧縮技術のシステム開発を中心に情報通信機器のハードウェアの製造・販売

新エネルギー・産業技術総合開発機構理事長賞

株式会社ナノルクス



▶代表者 代表取締役社長 祖父江 基史
▶支援大学・支援企業等
●産業技術総合研究所 永宗 靖



▶事業内容
監視カメラ等の電子機器及び電子機器システムの開発、設計、製造及び販売業務

日本ベンチャー学会会長賞

iHeart Japan 株式会社



▶代表者 代表取締役 角田 健治
▶支援大学・支援企業等
●京都大学 山下 潤



▶事業内容
iPS細胞から心血管系細胞を作り出す技術を用いた再生医療製品の開発

アーリーエッジ賞

Telexistence 株式会社



▶代表者 代表取締役CEO 富岡 仁
▶支援大学・支援企業等
●東京大学 / 慶應義塾大学 籠 暁
●KDDI株式会社 清水 智晴



▶事業内容
テレレジスタンス® 技術・VR・通信・クラウド・ハプティクスを活用した遠隔操作ロボットの産業への活用

アーリーエッジ賞

モーションリブ株式会社

MOTION LIB

▶代表者 代表取締役CEO 溝口 貴弘
▶支援大学・支援企業等
●慶應義塾大学 大西 公平
●株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 山下 純史



▶事業内容
当社は慶應義塾大学によって確立されたリアルハプティクス技術のAbcCoreを通じた社会実装に取り組んでいる。



イノベーション・ジャパン2018の大学発ベンチャー表彰2018受賞者展示ゾーン(UV-01~UV-07)にも、お立ち寄りください。

NEDOの「研究開発型ベンチャー・中小・中堅企業向け支援メニュー」Webサイトのご案内

◎NEDOホームページ「研究開発型ベンチャー・中小企業向け支援メニュー」ページから、当資料の最新版PDFをダウンロードいただけます。

【各事業詳細資料】
各事業をクリックいただくと、詳細説明資料や公募時期をご確認いただけます。

※本ページ下部の「各支援プログラムの案内」に「事業内容」「公募情報(予告、公募、決定)」を集約しています。

【当説明資料】
「ベンチャー・中小・中堅企業向け支援事業の紹介」「テーマ公募事業紹介一覧」をクリックいただくと、当説明資料をご覧いただけます。

NEDOトップページ右上もしくは左下の「研究開発型ベンチャー・中小企業向け支援」をクリック

◎NEDOトップページ「公募・調達」タブから、最新の公募情報(基本計画・実施方針・公募要領)一覧をご確認いただけます。

NEDOトップページ上部の「公募・調達」をクリック!
→「分野別情報一覧」
→「分野横断的公募事業」
→「公募一覧」

NEDOのメール配信サービスにご登録いただきますと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせを、随時メールにてお送りいたします。

公募情報は(1)予告掲載日・(2)公募開始日・(3)公募締切日・(4)結果 ごとに掲載します。

公募一覧(公募開始日順)	予告掲載日	公募開始日	公募締切日	結果
[P14004] エネルギー環境技術先導プログラム	平成29年7月28日	平成29年8月4日	平成29年8月4日	
[P10003] ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業	平成29年7月2日	平成29年7月26日	平成29年8月4日	
[P14002] 研究開発型ベンチャー支援事業	平成29年6月16日	平成29年7月19日	平成29年8月21日	
[P14012] 研究開発型ベンチャー支援事業	平成29年5月29日	平成29年5月29日	平成29年8月4日	
[P14011] 研究開発型ベンチャー支援事業	平成29年5月17日	平成29年5月17日	平成29年6月4日	
[P09018]				



行政運営の効率化を目的とした「電子政府構築計画」に基づき、NEDOの事業※への申請(応募)に当たっては、事前に府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に登録を行い、e-RadへのログインIDとパスワードの取得をした上で、電子申請をしていただくことが必須となります。
※対象事業については、各事業の公募予告ページにその旨記載しますので御確認下さい。